

報道関係者各位

野村不動産、セプテーニと不動産業・住宅業界に特化した
インターネット広告合併会社を設立
～ネット広告の企画製作・販売・マーケティングをフルラインナップで提供～

野村不動産株式会社(東京都新宿区、取締役社長:鈴木弘久)は、このたび株式会社セプテーニ(本社:東京都新宿区、代表:七村守、以下「セプテーニ」と、不動産・住宅業界に特化した、インターネット広告会社を共同で設立することに合意いたしました。

新会社は商号「プライムクロス (PRIME X)」とし、資本金1億円、野村不動産が60%、セプテーニが40%を出資します。6月上旬に設立し、7月7日に営業を開始する予定です。

野村不動産はこれまで、業界に先駆けたインターネット営業戦略を積極的に推進しており、インターネット経由での来場比率は首都圏で40%超、申込み比率は44%超に達し(※1)、従来の新聞・雑誌・チラシなどにかわり、No.1の反応件数実績を誇る媒体として成長を遂げています。消費者が、インターネットで情報収集を行った上で、モデルルームに来場する傾向は今後も拡大すると予想され、不動産のインターネット広告の潜在的なニーズは、大きな成長過程にあると考えております。また業界において1998年に一早く立ち上げたインターネット会員組織は現在9万3千人を超え、デベロッパー業界では最大の規模を誇っており、募集・運営ノウハウをストックしてまいりました。

住宅関連広告市場の規模は年間約2,800億円(マスコミ4媒体+折込チラシ)、そのうちインターネット広告においては約280億円(※2)に達しております。さらに拡大する市場の中で、当社は製販一体の事業モデルを通じて獲得した、エンドユーザーとデベロッパー両者のニーズやマーケティングノウハウを活用し、効果の高い広告企画を提案・実施することが可能と考え、今般インターネット広告事業に参入することといたしました。

共同事業会社のセプテーニは、インターネット専業広告代理店第3位の実績があり、優良広告媒体仕入れやリステイング広告などの実績が豊富です。成長の早いインターネット業界での事業へ参入するにあたり、最適なパートナーとして、セプテーニと合併でスタートしていくことといたしました。野村不動産の不動産業界での蓄積された実績とノウハウ、そしてインターネット業界での成長著しいセプテーニの両社の強みを最大限発揮し、常に新しい広告を企画し、インターネット広告業界に新しい領域を提案、事業化してまいります。

新会社の業務内容は、インターネットの広告代理、広告制作業を主目的としますが、単に広告代理業務に留まらず、不動産業界に特化した会員組織運営の受託や物件住戸データベースの開発、ネット営業効果測定などのコンサルティングにも広げ、モバイルやブロードバンドの領域にも拡大してまいります。これまで分断されていた広告戦略提案・企画製作・販売・マーケティング・効果分析をフルラインナップで提供できるサービスを立ち上げてまいります。また中期的には、これまでにない新しいモデルの不動産ポータルサイトを立ち上げていく予定です。

※1:2005年10月から2006年3月までの当社分譲マンションモデルルーム来場者のアンケートを分析した結果

※2:電通・電通総研・Yahoo! JAPAN 調べ

【合併会社の概要】

商号	株式会社プライムクロス(PRIME X)
所在地	東京都新宿区
代表者	代表取締役 島田 安夫
設立年月	平成 18 年 6 月(予定)
資本金	100 百万円
株主	野村不動産株式会社(60%)株式会社セプテーニ(40%)
決算期	3 月
事業内容	不動産インターネット広告事業、 不動産関連ポータルサイト運営事業

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産株式会社

広報部(片山・藤田)

TEL03-3348-7805